1 基礎情	報													
事業名 (子事業名)	2	、民館維持管理事	なま 費(厚え	木北公民:	館)		所属部等 市民交流部 事業番号 142							
予算区分		経済	常経費事業				所属課等	厚木北公民館・地区市民センター		_				
予算科目	会計 01 款	50 項 20 目 2	親事業	250	子事業	10	所属係等							
2 計画(Plan)													
	//基本政策///	//////////////////////////////////////						事業区分	令和6年度	度予算現	額の内訳			
総合計画体系	基本施策	自動表示					○国の制度に	よる義務的事業	項目(節)		金額(千円)			
	単位施策	自動表示					○ 県の制度に	よる義務的事業	需用費		70			
事業の期間	○ 単年度のみ	● 単年度繰過	区 (開始年	度	年月	度)	○ 市の制度に	よる義務的事業	役務費		22			
4-2/(42,141)	○ 期間限定複	数年度(~		年度)		● 施設等維持	管理事業	委託料		30			
						()補助金等交	付事業	使用料及び賃	借料	37				
						○ 協議会等の	負担金			<u> </u>				
	小 民館の連提	機械警備委託等を	宇施] 施到	の適切か	·維持管理 2	を行い歯	○ その他の事業							
事業概要		安全と快適な施設			小田川 日 土で	7 11 A .WE	村	艮拠法令等			<u></u>			
							社会教育法、厚木市立公民館条例及び							
							同施行規則 合計							
									音話		159			
目 対象 的 (誰を・何る	厚木北公民館		意図 (どうした		安全で	快適な旅	i設環境の確保を	・図る。						
工机														
手段 (どうやって)	施設清掃や警備	iの業務委託の実施	、電話シスラ	・ム機器の	賃借及び公	公用車の	ガソリン代等の	支払い						
,	現状把握・実施(Do)へ													
3 現状把	握・実施(Do)					П	△和 4 左座	人和尼左座	A和 c 左座		人 和 7 左 庄			
(1)事業費	・指標の推移					単位	令和4年度 (決算実績)	令和 5 年度 (決算見込)	令和 6 年度 (予算現額)		令和7年度 (予算見込)			
			国庫支出金			千円								
				県支出金		千円								
	事業費	財源内訳		地方債		千円								
				その他		千円					1 000			
年間				一般財源		千円		71 71	15		1,000			
トータル コスト			事業費計(A _{業務}	に必要な	λT	人	0.	71 71 2 0.2	0.		1,000 0.8			
		正規職員		業務時間		時間		20 20	2		200			
	人件費			人件費(:		千円	8, 44		8, 64		8,646			
			_ <mark>人件費計(B</mark>	3)		千円	1, 68	·	1, 72		6, 917			
		(A) +	(B)			千円	1, 76	30 1,800	1, 88	8	7, 917			
対象数の推移	方向 →		厚木北公民的	館		館		1 1		1	1			
活動指標			total market		目標			0 0		0	50,000			
(経常・その他	」)	 貸	官利用者数		実績	人		0 0						
成果指標					//////////////////////////////////////									
(総合計画)														
(2) この事	務事業の背景・ī	市民意見等												
・関係者 (者、議会等 れているか	市民、地域、協働の)からどのような意 ?	担い手、民間事業 見や要望が寄せら	利用者から	安全で快	適な施設環	環境の維	寺を求められてい	いる。						
	年以内に実施した改 査等からの指摘事項		電話システ	ム賃借の	経費節減の		長期継続契約期間	間の更新時に再リースと	した。					
③ ・事業の対(複数回答	象者への周知方法は 可)	:?	□ 広報あ□ その他		☑ 市ホー	ムペーシ	☑ 公民館	だより □ ポスタ・	ー・チラシ		SNS)			
4 ・他市の状	況は?(県内や類似	 !団体との比較)	維持管理経	費として	は、他と大	きな差	はないと考える。	な恐環接の確保に努めて	1.7.2					

4	評価(Check)					
	① 社会的な要請 ・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社会・経済問題として対応する必要があるか?	`	必要性は薄れている (A) 必要性がある (B)	妥当	理由	
必	② 対象者のニーズ ・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	0	減少する見込み(A)	妥当	理由	
要性	③ 行政関与の必要性 ・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?		可能である (A) 可能ではない (B)	妥当	理由	
ı	④ 廃止した場合の影響 ・この事業を廃止した場合、どのような影響があるのか?		影響がない(A) 影響がある(B)	妥当	内容	
	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方 ・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった場合、その理由は何か? ・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)	•	未達成(A) 達成(B) R5活動指標 0.0 %	妥当	理由指標の	新公民館建設中のため、現状では貸館利用者はいないが、施設供
有効性	⑥ 目的への貢献(具体的な成果) ・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献 できなかった場合、その理由は何か?	率	18成 集指標	妥当	根拠理由	用開始後の目標として指標に設定した。
ı	・具体的な成果の内容は?				成果	電話システムのリースや消耗品購入を行った。
l	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性 ・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	•	可能性がある(A) 可能性がない(B)	妥当	理由	
効率	⑧ 費用対効果の向上 ・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外 ・酸素製約から入札への変更、デジタル化・DX、外 ・動委託、指定管理者制度、PFS/SIB※等により、事 業費の削減・費用対効果の向上は可能か?		余地がある(A) 余地がない(B)	妥当	理由	施設の維持管理に必要な最低限の経費であり、事業費のこれ以上 の削減は、安心安全で快適な施設を維持管理することが難しくな ると考える。
性	② 業務効率化(業務時間・業務量の改善)・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?		余地がある(A) 余地がない(B)	妥当	理由	公の施設の維持管理ではあるが、単年度の事業費が高額ではな く、事務作業的にも単純であるため、指定管理者制度の導入等を 検討する余地がないと考える。
公亚	⑩ 受益者負担の適正化・受益者負担は公平・公正になっているか?		なっていない (A) なっている・受益者負担には該当 しない (B)	妥当	理由	受益者負担を求める対象ではない。
性	① 制度の周知・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度を十分に周知できているか?	○●	できていない (A) できている・周知の必要がない (B)	妥当	理由	公共施設予約システムが導入され、地区内外の方が利用できる。

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠 (エビデンス) に基づくものとすること ※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式 SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの 改善 (Action) へ 4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善(Action) (1)事業継続の評価及び見直しの区分

	事業の適	合率	評価の判定	評価の判定基準 ▶▶▶				手法の適正	.率	見直し	/判定		見直し区分(複数選択可)			
I_	必要性 妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 妥当					コスト見直し		PFS・SIB導入	
次評	必要性 妥当	100	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	直	効率性 妥当	100	現行	ځ ر		作業工程等見直し		事業の統廃合・連携	
価		100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小	本色 本元	区区	公平性 妥当	100	お	IJ	ш	デジタル化・DX	¥	負担や周知の見直し	
ш	有効性 妥当 % 60%未満 ⇒ 縮小or廃止				縮小or廃止		分	公平性 安ヨ	%				委託・指定管理		その他	
(:	2)担当課に。	よる今後の	取組													
事業推進上の課題						具体	具体的な改善案					備考				

	⇒ 縮小or廃止	□ 委託・指定管理 □ その他
(2)担当課による今後の取組	•	
事業推進上の課題	具体的な改善案	備考
今 新公民館の適正な維持管理 の 取 組	新築後も適切な維持管理を行い、最小限の維持管理経費に努める。	
4N=T (F. II)		

6	総評(Follow)		
	所管部長評	価	具体的な指示事項
	一次評価結果を踏まえた横 断的な視点での評価		施設点検等については、適正な実施に努め計画的な施設管理を行うこと。また、公民館利用については、利用者の快適な 施設環境の維持に努めること。受益者負担については、関係部署との情報共有を行い、慎重に検討すること。

1 基礎情	報													
事業名 (子事業名)	2	、民館維持管理事	業費(依知	口北公民館	言)		所属部等	市民交流部	事業番号	143				
予算区分		経済	常経費事業				所属課等	市民協働推進課 (依知北公民館・地区市民センター)						
予算科目	会計 01 款	50 項 20 目 20	親事業	250	子事業	20	所属係等	-						
2 計画(1	Plan)													
	//基本政策///	//////////////////////////////////////					:	事業区分	令和6年度	要予算現額の内訳				
総合計画体系	基本施策	自動表示					○国の制度に	よる義務的事業	項目(節)	金額(千円)				
	単位施策	自動表示					○ 県の制度に	よる義務的事業	需用費	162				
古世の知明	○ 単年度のみ	● 単年度繰過	豆 (開始年)	度 平成	戊 6 年月	变)	○ 市の制度に	よる義務的事業	役務費	11				
事業の期間	〇 期間限定複	数年度(~		年度)		● 施設等維持	管理事業	委託料	534				
							(補助金等交	付事業	使用料及び賃	借料 1622				
							○ 協議会等の	負担金						
		In the state of the state of			,, I I - fela		○ その他の事	業						
事業概要		機械警備委託等を 安全と快適な施設			推持管理を	と行い施	柜	艮拠法令等						
							社会教育法、厚木市立公民館条例及び							
							同施行規則							
									合計	2329				
目 対象的 (誰を・何を	を) 依知北公民館		意図 (どうした		安全で	快適な施	設環境の確保を	·図る。						
手段 (どうやって)	施設清掃や警備	の業務委託の実施	、電話システ	ム機器の賃	賃借及び4	公用車の	ガソリン代等の	支払い						
	現状把握・	実施(Do)へ												
3 現状把	握・実施(Do)					11			A 4 1					
(1)事業費	・指標の推移					単位	令和4年度 (決算実績)	令和5年度 (決算見込)	令和6年度 (予算現額)	令和7年度 (予算見込)				
			3	国庫支出金		千円								
				県支出金		千円								
	事業費	財源内訳		地方債		千円								
				その他		千円								
年間			1	一般財源		千円	2, 51	-	2, 329					
トータル コスト			事業費計(A ————————————————————————————————————		_	千円	2, 51		2, 329					
		正相聯昌		に必要な人		人 時間	0.		0. 1					
	人件費	正規職員		業務時間(⁴ 人件費(年		一	8, 44		8, 646					
			人件費計(B			千円	84	·	865					
		(A) +				千円	3, 35		3, 194	-				
対象数の推移	方向 →		依知北公民館	涫		館		1 1		1 1				
江私七年					目標	ļ	247	775 37000	3700	00 37000				
活動指標 (経常・その他	方向 →	貸飽	官利用者数		実績	人	247							
成果指標					/ / //////////////////////////////////									
(総合計画)										XIIIIIIII				
(2) この事	務事業の背景・	市民意見等												
・関係者 (Tak) ・関係者 (Tak) ・国 ・国 ・国 ・国 ・国 ・国	市民、地域、協働の)からどのような意 ?	担い手、民間事業気息や要望が寄せら	利用者から	安全で快適	節な施設環	環境の維持	特を求められてい	い る。						
	年以内に実施した改 査等からの指摘事項		電話システ	ム賃借の経	を費節減 <i>の</i>)ため、:	長期継続契約期間	間の更新時に再リースと	した。					
3 ・事業の対 (複数回答	象者への周知方法は 可)	:?	□ 広報あ		市ホー	ムペーシ	☑ 公民館	だより ☑ ポスタ	ー・チラシ	SNS)				
4 ・他市の状	況は?(県内や類似	団体との比較)	維持管理経	費としては	は、他と大	きな差に	はないと考える。	な恐環接の確保に努めて	1.7 %					

4	評価 (Check)					
Г	① 社会的な要請 ・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社会・経済問題として対応する必要があるか?		必要性は薄れている(A) 必要性がある(B)	妥当	理由	
必	② 対象者のニーズ ・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	0	減少する見込み(A) 横ばい・増加する見込み(B)	妥当	理由	
要性	③ 行政関与の必要性 ・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	0	可能である (A) 可能ではない (B)	妥当	理由	
L		_	影響がない(A)	妥当	内容	
H	のか? 「あ、といまりは影響があるのか? 「あ、といまりは影響があるのか? 「あ、指標の達成度・EBPM※の考え方		影響がある(B) 未達成(A)		理	
L	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった場合、その理由は何か? ・指標や目標値の設定根拠は?		達成(B) R5活動指標 107.7 %	妥当	生由 指標	
	(エビデンスに基づく合理的な根拠)	成率	R5成 果指標 貢献できなかった(A)		の根拠	過去の公民館利用者数から目標値を設定
有効性	CC 676 576 SEC COSTELLOSPIN		貢献できた(B)	妥当	理由	
L	・具体的な成果の内容は?				成果	適切な施設清掃や警備の業務委託等の実施により、地域の社会教育の拠点である公民館の保全を図ることができた。
	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性 ・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?) (可能性がある(A) 可能性がない(B)	妥当	理由	
効率	⑧ 費用対効果の向上 ・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外 部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※/等により、事 業費の削減・費用対効果の向上は可能か?		余地がある(A) 余地がない(B)	妥当	理由	施設の維持管理に必要な最低限の経費であり、事業費のこれ以上の削減は、安心安全で快適な施設を維持管理することが難しくなると考える。
	⑨ 業務効率化(業務時間・業務量の改善)・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?	_	余地がある(A) 余地がない(B)	妥当	理由	公の施設の維持管理ではあるが、単年度の事業費が高額ではな く、事務作業的にも単純であるため、指定管理者制度の導入等を 検討する余地がないと考える。
公平	⑩ 受益者負担の適正化・受益者負担は公平・公正になっているか?		なっていない(A) なっている・受益者負担には該当 しない(B)	妥当	理由	受益者負担を求める対象ではない。
	① 制度の周知 ・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 を十分に周知できているか?		できていない (A) できている・周知の必要がない	妥当	理由	公共施設予約システムが導入され、地区内外の方が利用できる。

を十分に周知できているか?

※I EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エピデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ

4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善(Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

(I / 尹 オ		が計画及び	、兄旦しの四月											
Г	事業の適合率 評価の判定基準 ▶▶▶			所管課長評価		手法の適正	E率	見直し判定		見直し区分(複数	枚選択可)			
<u>-</u>	必要性	妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 妥当				コスト見直し		PFS・SIB導入
評		ў Э	100	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	直	劝牛庄 女当	100	現行ど		作業工程等見直し		事業の統廃合・連携
価	有効性	妥当	100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小	和全市党	区区	公平性 妥当	100	おり	ш	デジタル化・DX		負担や周知の見直し
L	.日刈江	X 3	%	60%未満	⇒	縮小or廃止		分	요구대 젖크	%		✓	委託・指定管理		その他
/	/ a \ - U \ - U \ - U \ - D \ - U														

		%	60%未満	⇒	縮小or廃止		<i>,</i> ,			%		☑	委託・指	(定管理	コ その	也
(2)担	当課による	今後の取	組			•										
		進上の課				具体的	な改	対善案						備考		
後向にあ	る。 の業務量の多		下具合が増加傾 っ、業務が逼迫	化改	修を実施する。	、ている機能を維 等で職員の負担軽			花回復な 。	どの	長寿命					

総評(Follow)へ

Г	所管部長評	価	具体的な指示事項
	一次評価結果を踏まえた横 断的な視点での評価		施設点検等については、適正な実施に努め計画的な施設管理を行うこと。また、公民館利用については、利用者の快適な 施設環境の維持に努めること。受益者負担については、関係部署との情報共有を行い、慎重に検討すること。

】 基礎情 :	轍														
事業名 (子事業名)			公	民館維持管理事	事業費(睦合北公)	民館)		所属部等	等	市民交流部	事業番号		144		
予算区分				経済	常経費事業			所属課等	幹 睦合:	北公民館・地区市民センター	1		/		
予算科目	会	計 01	款	50 項 20 目 2	0 親事業 250	子事	業 30	所属係等	等						
2 計画(1	Plan)						,	"							
		基本政策		///// /					事業	区分	令和6年度	手 算現額	 頃の内訳		
総合計画体系		基本施多		自動表示				○国の制	度による	義務的事業	項目(節)		金額 (千円)		
		単位施制		自動表示				○ 県の制	度による	義務的事業	需用費		129		
		単年度	のみ	単年度繰	区 (開始年度	,,,,,,,	年度)	○市の制	度による	義務的事業	役務費		11		
事業の期間		期間限	定複	数年度(~	年月	度)	● 施設等	維持管理	事業	委託料		660		
								○ 補助金	等交付事	業	使用料及び賃	借料	540		
								○協議会	等の負担	金					
								○ その他の事業							
事業概要				機械警備委託等を安全と快適な施設	実施し、施設の適切環境を確保する。]な維持管	管理を行い	在	根拠法	长 令等					
								社会教育法 同施行規則		i立公民館条例及び					
											合計	134			
目 対象的 (誰を・何る	睦?	含北公民	:館		意図 (どうしたいか)	安全	全で快適な	施設環境の確	保を図る	00					
,					,										
手段 (ど う やって)	施調	没清掃や	警備	の業務委託の実施	、電話システム機器	の賃借及	なび公用車の	のガソリン代	等の支払い	V)					
				実施 (Do) へ											
3 現状把	握・身	を ([<u>(o</u> 0					△ 50 4.	左座	人和 5 左 在	△和 ○左座		和元年		
(1)事業費	・指標	原の推移	\$				単位	令和 4 (決算実		令和 5 年度 (決算見込)	令和6年度 (予算現額)		分和7年度 予算見込)		
					国庫支出	出金	千円								
					県支出	金	千円								
	=	事業費		財源内訳	地方億	Ę	千円								
		, ,,,,,			その他	<u>t</u>	千円								
年間					一般財	源	千円	_	, 284	1, 228	1, 340		1, 340		
トータル コスト					事業費計(A)		千円	1	, 284	1, 228	1, 340		1, 340		
				40 m/s C	業務に必要		人		0.2	0. 2	0. 2		0.2		
	,	人件費		正規職員	延べ業務時間		時間		372	372	372		372		
					平均人件費 人件費計(B)	(井)	千円		, 689	8, 646 1, 729	8, 640 1, 729		8, 646 1, 729		
				(A) +			千円	_	, 973	2, 957	3, 069		3, 069		
対象数の推移		方向		(A) 1	睦合北公民館		館		1	2, 901 1	<u> </u>	1	3, 003 1		
		731-1	Н		ET III TO SANH	E	標	9					27,000		
活動指標 (経常・その他	!)	方向	\rightarrow	貸餌	馆利用者数		人		26, 000 26, 056	27, 000 28, 008	27, 00	-	21,000		
		/////	///			//////	(概)		.0, 000 /////	20, 008 /////////////		11/1/1			
成果指標 (総合計画)															
(2)この事	務事業	<u>/////</u> きの背景	<u>///</u>	<i>////////////////////////////////////</i>	<u> </u>	//// <mark>//</mark> /	<u> </u>	<u> </u>			<i>[[]</i>	(<u> </u>		
 関係者(*) 	市民、均	也域、協	働の	担い手、民間事業見や要望が寄せら	利用有かり女生で	快適な施 の使いづ	i設環境の約 iらさをはし	生持を求められ じめとする、加	1ている。 他設の老 村	50代による不備等に	ついて、意見が智	寄せられて	ている。		
② ・直近3か容は? (監				善や見直し等の内 を含む。)	電話システム賃借	の経費節	i減のため、	長期継続契約	的期間の『	更新時に再リースと	した。				
③ ・事業の対 (複数回答		の周知方	法は	?	□ 広報あつぎ	□ 市7	ホームペー	ジ ② 公臣	民館だよ	り ぴ ポスタ-	ー・チラシ	□ SI	NS)		
④・他市の状	況は?	(県内や	類似	団体との比較)	維持管理経費としまた、市内各公民	ては、他 館同様に	1と大きな差 1利用者の多	きはないと考え そ全確保と快道	える。 窗な施設す	環境の確保に努めて	いる。				

4	評価(Check)					
Γ	① 社会的な要請 ・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社会・経済問題として対応する必要があるか?	○	必要性は薄れている(A) 必要性がある(B)	妥当	理由	
必	② 対象者のニーズ ・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	○●	減少する見込み(A) 横ばい・増加する見込み(B)	妥当	理由	
要性	③ 行政関与の必要性 ・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	○●	可能である(A) 可能ではない(B)	妥当	理由	
	④ 廃止した場合の影響 ・この事業を廃止した場合、どのような影響があるのか?	○●	影響がない(A) 影響がある(B)	妥当	内容	
	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方 ・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった場合、その理由は何か? ・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)	○ 達成	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	妥当	理由指標の根	過去の公民館利用者数から目標値を設定
有効性	CC SW SYENGER CONTENTION !	率 〇 •	RS成集指標 貢献できなかった(A) 貢献できた(B)	妥当	理由	
	・具体的な成果の内容は? ⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性 ・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	○●	可能性がある(A) 可能性がない(B)	妥当	成果理由	適切な施設清掃や警備の業務委託等の実施により、地域の社会教育の拠点である公民館の保全を図ることができた。
· · · · · · ·	⑧ 費用対効果の向上 ・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外 部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事 業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	○	余地がある(A) 余地がない(B)	妥当	理由	施設の維持管理に必要な最低限の経費であり、事業費のこれ以上の削減は、安心安全で快適な施設を維持管理することが難しくなると考える。
	② 業務効率化(業務時間・業務量の改善)・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?	○ ●	余地がある(A) 余地がない(B)	妥当	理由	公の施設の維持管理ではあるが、単年度の事業費が高額ではな く、事務作業的にも単純であるため、指定管理者制度の導入等を 検討する余地がないと考える。
公平	① 受益者負担の適正化 ・受益者負担は公平・公正になっているか?	○	なっていない(A) なっている・受益者負担には該当 しない(B)	妥当	理由	受益者負担を求める対象ではない。
	① 制度の周知 ・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 ホームに関知できているか?	0	できていない (A) できている・周知の必要がない	妥当	理由	公共施設予約システムが導入され、地区内外の方が利用できる。

改善 (Action)

((1)事業継続の評価及び見直しの区分														
	Ę	事業の適	合率	評価の判定基準 ▶▶▶			所管課長評価		手法の適正	見直し判定		見直し区分(複数選択可)			
 - -	心亜性	妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 妥当			Ø	コスト見直し		PFS・SIB導入
評		女コ	100	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	直	劝平任 女当	100	現行ど		作業工程等見直し	Z	事業の統廃合・連携
価	有効性	妥当	100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小	祁	区	公平性 妥当	100	おり	ш	デジタル化・DX	ш	負担や周知の見直し
L	有劝压	女当	%	60%未満	⇒	縮小or廃止		分	지구대 젖크	%		✓	委託・指定管理		その他

		%	60%未満	⇒	縮小or廃止		<i>,</i> ,			%		☑	委託・指	(定管理	コ その	也
(2)担	当課による	今後の取	組			•										
		進上の課				具体的	な改	対善案						備考		
後向にあ	る。 の業務量の多		下具合が増加傾 っ、業務が逼迫	化改	修を実施する。	、ている機能を維 等で職員の負担軽			花回復な 。	どの	長寿命					

_	A	/	_
\sim	200 = W	(Ealla)
8)	総評	(Follo	w /

Г	所管部長評	価	具体的な指示事項								
	一次評価結果を踏まえた横 断的な視点での評価		施設点検等については、適正な実施に努め計画的な施設管理を行うこと。また、公民館利用については、利用者の快適な 施設環境の維持に努めること。受益者負担については、関係部署との情報共有を行い、慎重に検討すること。								

1 基礎情	報														
事業名 (子事業名)			公	民館維持管理	事業費	貴(睦合	洒公民	;館)		所属部等		市民交流部	事業番号		145
予算区分				紹	常経費	事業				所属課等	睦合西	公民館・地区市民センター	<u> </u>		
予算科目	会	計 01	款	50 項 20 目	20 業	視事業	250	子事業	37	所属係等	睦合西	公民館・地区市民センター			
	Dlam)				_	i									
2 計画(I	8//	基本政策	///	////// 自動表示							事業区	5分	令和6年度	予算班	見額の内訳
総合計画体系		基本施多	////	自動表示	/////					○国の制度に			項目(節)	. 1 97-5	金額(千円)
		単位施制	////	自動表示	/////					○県の制度に			需用費		152
	///	単年度	////	単年度線	,,,,,	<u>///////</u> (開始年月	<u>//////</u> 度	<u>///////</u> 年	<u>///////</u> :度)	○市の制度に			世界費 一個		22
事業の期間	- 1 -	期間限		数年度		~		年度)		● 施設等維持	·管理·	事業	委託料	659	
										(補助金等交	付事業	ŧ	使用料及び賃	37	
										○ 協議会等の	負担金	È			
										○ その他の事	業				
事業概要				機械警備委託等を安全と快適な施設				2維持管理	を行い施	t t	根拠法	令等		•••••	†
	30.1	p :/	, · ·			/									
									社会教育法、厚 同施行規則	東木市:	立公民館条例及び				
													合計		1204
目 対象	睦台	を合西公民館 (ドラッキルか)							で快適なが	i設環境の確保を	シ図る。				
的(誰を・何る	<u>F)</u>	(どうしたいか) 女主で快適な施													
手段 (どうやって)	施記	設清掃や警備の業務委託の実施、電話システム機器の賃借及び公用車のガソリン代等の支払い													
(2)(3)		四华田	提。5	実施 (Do) へ											
3 現状把	握・実			关ル (DU) へ											
(1)事業費	・指標	の推移	\$						単位	令和4年度		令和5年度	令和6年度		令和7年度
							庫支出会	<u></u>	千円	(決算実績))	(決算見込)	(予算現額)		(予算見込)
									千円						
				財源内訳					千円						
	Juli.	事業費				その他			千円						
左眼						一般財源				1, 04	47	1, 164	1, 204		1, 204
年間 トータル			ļ		事業費	費計(A))		千円	1, 04	47	1, 164	1, 204	Ł	1, 204
コスト						業務に	に必要な	人工	人	0.	. 5	0. 5	0. 8	5	0.5
	J	\件費		正規職員		延べ業	務時間	(年)	時間	1, 00	00	1,000	1,000)	1,000
		· 11 52				平均。	人件費((年)	千円	8, 4	45	8, 646	8, 646	3	8, 646
						費計(B))		千円	4, 22		4, 323	4, 323	_	4, 323
			; 1	(A) +	(B))			千円	5, 2	70	5, 487	5, 527	7	5, 527
対象数の推移		方向	\rightarrow		睦合	西公民館	=		館		1	1]		
活動指標		方向	→	·	·館利用	1者数		目標		40,	775	48, 000	48, 50	00	49, 000
(経常・その他	.)	/J [P]		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	. АНТЧ/Т	, p M		実績		40,	775	48, 729	<i></i>		
成果指標															
	総合計画)									<i>\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\</i>	///			////	44411111
(2) この事					n, II										
) からと			担い手、民間事業 見や要望が寄せり		用者から	安全で快	強値な施設	環境の維	寺を求められて	いる。				
② ・直近3か:容は?(監:				善や見直し等の[を含む。)	電話	話システ.	ム賃借の	経費節減	 のため、:	長期継続契約期	間の更	新時に再リースと	した。		
③ ・事業の対: (複数回答)周知方	法は	?		広報あっ	つぎ (□ 市ホー	-ムペーシ	□公民館	だより	□ ポスタ-	ー・チラシ		SNS)
④ ・他市の状	(4) ・他市の状況は?(県内や類似団体との比較) 維持管理経費としては、他と大きな。また、市内各公民館同様に利用者の										境の確保に努めて	<u></u>			

4	評価 (Check)					
Г	① 社会的な要請・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社	•	必要性は薄れている(A)	妥当	理由	
	会・経済問題として対応する必要があるか? 	_	必要性がある(B) ――――――――――――――――――――――――――――――――――――		700	
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	妥当	理由	
性	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)	판 V	理	
ı	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない(B)	妥当	由	
L	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)	妥当	内	
L	この事業を廃止した場合、どのような影響があるのか?	•	影響がある(B)	X =	容	
	⑤ 指標の達成度・EBPM※₁の考え方	0	未達成(A)		理	
L	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった 場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	由	
L	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)		R5活動指標 101.5 %		指標の	過去の公民館利用者数から目標値を設定
L		成率	R5成果指標////////////////////////////////////		根拠	MEAN APPARTURE BANK OF WINDERSAL
有	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)	0	貢献できなかった(A)		理	
効 性 	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献 できなかった場合、その理由は何か?	•	貢献できた(B)	妥当	由	
ı	・具体的な成果の内容は?				成果	適切な施設清掃や警備の業務委託等の実施により、地域の社会教育の拠点である公民館の保全を図ることができた。
L	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	0	可能性がある(A)	—	理	
L	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	•	可能性がない(B)	妥当	由	
L	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)			施設の維持管理に必要な最低限の経費であり、事業費のこれ以上
効率	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	他の分析に見ているない。 の削減に安心安全で快適な施設を維持管理することが難しくなると考える。
	⑨ 業務効率化(業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)			公の施設の維持管理ではあるが、単年度の事業費が高額ではな
	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	公の地域の解析管理ではあるが、単午後の事業員が同様ではなく、事務作業的にも単純であるため、指定管理者制度の導入等を検討する余地がないと考える。
	⑩ 受益者負担の適正化	0	なっていない(A)	··	理	
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	•	なっている・受益者負担には該当 しない(B)	妥当	由	受益者負担を求める対象ではない。
	⑪ 制度の周知	0	できていない(A)	한 보	理	△井佐凯菜奶シッテルが着ませむ。地戸市別の土が利田できて
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 を十分に周知できているか?	•	できている・周知の必要がない	妥当	由	公共施設予約システムが導入され、地区内外の方が利用できる。

を十分に周知できているか?

※I EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エピデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

本善 (Action) へ 4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善(Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

`	(1)手不能机の計画及り元直しの直が													
Г	事業の適	i合率	評価の判定	>>>	所管課長評価		手法の適正	率	見直し判定		見直し区分(複数選択可)			
 	必要性 妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 妥当			Z	コスト見直し		PFS・SIB導入
評		100	70%以上80%未満	未満⇒継続	412	直	I MALE AS	100	現行ど		作業工程等見直し		事業の統廃合・連携	
価	有効性 妥当	100	100	区	公平性 妥当	100	おり	⊔	デジタル化・DX	ш	負担や周知の見直し			
	有効性 安ヨ	%	60%未満	\Rightarrow	縮小or廃止		分	公平性 安自	%		☑	委託・指定管理		その他
_														

% 60%未満	⇒ 縮小or廃止 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	☑ 委託・指定管理 □ その他
(2)担当課による今後の取組	•	
事業推進上の課題	具体的な改善案	備考
後にある。	現在、施設で提供している機能を継続し、計画的な機能回復などの長寿命 化改修を実施する。 また、増員や委託等で職員の負担軽減を検討する。	

_	A	/	_
\sim	200 = W	(Ealla)
8)	総評	(Follo	w /

所管部長評	価	具体的な指示事項
一次評価結果を踏まえた横 断的な視点での評価		施設点検等については、適正な実施に努め計画的な施設管理を行うこと。また、公民館利用については、利用者の快適な 施設環境の維持に努めること。受益者負担については、関係部署との情報共有を行い、慎重に検討すること。

1 基礎情	報																																															
事業名 (子事業名)				公民館維持管理	事業費(」	上荻野分郎	館)		所属部等	市民交流部	事業番号	146																																				
予算区分				経	常経費事業				所属課等	荻野公民館・地区市民センター																																						
予算科目	会	計 01	款	50 項 20 目 2	0 親事業	250	子事業	42	所属係等																																							
	Dlam)																																															
2 計画(8//	基本政策	# ///	///// 自動表示						事業区分	令和6年度	令和 6 年度予算現額の内訳																																				
総合計画体系		7//// 基本施多	////	自動表示						よる義務的事業	項目(節)	金額(千円)																																				
		単位施制	////	自動表示					- ○ 県の制度に	よる義務的事業	需用費	113																																				
	///	単年度		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	<u>////////////////////////////////////</u>	<i>////////</i> 拝度	<i>////////</i> 年/	<i>(//////</i> 度)	- ○ 市の制度に	よる義務的事業	役務費	121																																				
事業の期間	0	期間限	定複	数年度(~		年度)		● 施設等維持	管理事業	委託料	498																																				
									(補助金等交	付事業	使用料及び賃付	昔料 320																																				
									○ 協議会等の	負担金																																						
									○ その他の事業																																							
事業概要	張要 公民館の清掃、機械警備委託等を実施し、施設の適切な維持管理を行い 設利用者の安心安全と快適な施設環境を確保する。								村	艮拠法令等																																						
									1.0 # 5	5 + + + 사 모 # / P / P / T / C																																						
									社会教育法、厚木市立公民館条例及び同施行規則																																							
											合計	1052																																				
目 対象的 (誰を・何る	上刻	灰野分館	Ĩ			図 たいか)	安全で	快適な施	i設環境の確保を	:図る。																																						
手段 (どうやって)																																																
,		現状把	握・	実施(Do)へ																																												
3 現状把	握・実	施(四	Do)					11	A 7- 4 6- 4-	A 7	A 7																																					
(1)事業費	▪指標	の推移	多					単位	令和4年度 (決算実績)	令和 5 年度 (決算見込)	令和6年度 (予算現額)	令和7年度 (予算見込)																																				
					国庫支出金 千円																																											
					県支出金			千円																																								
	耳	事業費		財源内訳		地方債 その他		その他 一般財源		その他 一般財源		その他 一般財源		その他 一般財源		その他 一般財源		その他 一般財源		その他		その他 一般財源		その他 一般財源		その他 千F 一般財源 千F		その他 ヨ 一般財源 ヨ		地方債	地方債	その他 一般財源		その他 一般財源		その他 一般財源		その他		その他				千円				
																														一般財源												一般財源		千円	1 01		1 050	1 050
年間 トータル					車業典計 (千円	1, 01		1, 052							
コスト					1	A) 務に必要な	T J 7	人	1, 01	2 0.3	1, 052 0. 3	•																																				
				正規職員		業務時間		時間		0.3	300																																					
	J	人件費				均人件費		千円	8, 44		8, 646																																					
					人件費計(В)		千円	1, 68	-	2, 594	-																																				
				(A) +	(B)			千円	2, 70	3, 577	3, 646	3, 646																																				
対象数の推移		方向	\rightarrow	上荻野分館				館		1 1	1	. 1																																				
活動指標				A Add To the second			目標		18, 00	05 18,005	18, 005	18, 005																																				
(経常・その他	.)	方向	\rightarrow	貸館利用者数			実績	人	18, 00	05 17, 051																																						
成果指標							// / /外/					X/////////																																				
(総合計画)												XIIIIIIII																																				
(2)この事					-																																											
) からと			担い手、民間事業 対見や要望が寄せら		ら安全で快	や適な施設環	環境の維	寺を求められてい	いる。																																						
② ・直近3か容は? (監				z善や見直し等の内 iを含む。)	電話システ	テム賃借の	○経費節減 <i>0</i>	つため、:	長期継続契約期間	間の更新時に再リースと	: した。																																					
③ ・事業の対(複数回答		り周知方	法は	:?	□ 広報は□ その他		□ 市ホー	ムページ	□公民館	だより □ ポスタ	ー・チラシ	SNS)																																				
④ ・他市の状	・他市の状況は?(県内や類似団体との比較) 維持管理経費としては、他と大きな差また。市内各公民館同様に利用者の安							はないと考える。	施設環境の確保に努めて	 `NS.																																						

4	評価 (Cneck)					
Г	① 社会的な要請	0	必要性は薄れている(A)	妥当	理	
	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社 会・経済問題として対応する必要があるか?	•	必要性がある(B)	д э	由	
	② 対象者のニーズ	0	減少する見込み(A)	豆业	理	
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	妥当	曲	
性	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)		理	
L	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない (B)	妥当	曲	
	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)		内	
L	・この事業を廃止した場合、どのような影響がある のか?	•	影響がある(B)	妥当	容	
L	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方	0	未達成(A)		理由	
	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった 場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	由	
	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)		R5活動指標 94.7 %		指標の	過去の公民館利用者数から目標値を設定
		成率	的规集指標////////////////////////////////////		根拠	
有効	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)	0	貢献できなかった(A)		理	
	・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献 できなかった場合、その理由は何か?	•	貢献できた(B)	妥当	由	
	・具体的な成果の内容は?				成果	適切な施設清掃や警備の業務委託等の実施により、地域の社会教育の拠点である公民館の保全を図ることができた。
	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	0	可能性がある(A)	妥当	理	
L	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	•	可能性がない(B)	女ヨ	由	
	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)		T00	施設の維持管理に必要な最低限の経費であり、事業費のこれ以上
効率	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度、PFS/SIB*2等により、事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	の削減は、安心安全で快適な施設を維持管理することが難しくなると考える。
性	⑨ 業務効率化(業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)			公の施設の維持管理ではあるが、単年度の事業費が高額ではな
ı	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	るの地域の権力を生せれるのもの、キースのラネスが同様ではなく、事務作業的にも単純であるため、指定管理者制度の導入等を検討する余地がないと考える。
	⑩ 受益者負担の適正化	0	なっていない(A)	页业	理由	瓜米×台扣×,炒从∠外色~/>/>/
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	•	なっている・受益者負担には該当 しない(B)	妥当		受益者負担を求める対象ではない。
	① 制度の周知	О	できていない(A)	条	理	公共施設予約システムが導入され、地区内外の方が利用できる。
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 を十分に周知できているか?	•	できている・周知の必要がない	X =	由	ムハ///EIX 1 //17 ヘノ ムル・ラハじ4 V、 心区F 1/F V/ J/ パが月 C C る。

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エピデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
※1 SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ

4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善(Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

`	1 / 于不能机		元直しの巨力											
Г	事業の適	i合率	評価の判定基準 ▶▶▶			所管課長評価		手法の適正	見直し判定		見直し区分(複数選択可)			
 	必要性 妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 妥当				コスト見直し		PFS・SIB導入
評		100	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	直	-	100	現行ど		」 作業工程等見直し □ 事業		事業の統廃合・連携
価	有効性 妥当	100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小	和企 初定	区	公平性 妥当	100	おり		デジタル化・DX		負担や周知の見直し
	有劝任 安ヨ	%	60%未満	\Rightarrow	縮小or廃止		分	分 公平性 妥当	%		☑	委託・指定管理		その他
_	•													

		%	60%未満	⇒	縮小or廃止		,,			%		V	安計・指定官は	Ĕ □	その他	
(2)担当課による今後の取組																
	Ę	事業推進上の	課題			具体的	なむ	女善案					備者	İ		
後	向にある。 他事業の業務量		の不具合が増加値から、業務が逼近	化改	修を実施する。	ンている機能を組 等で職員の負担軽				 に回復などの)長寿命					

^	総評	(Follo	
	40 E.E.	LEOUIO	

所管部長評	严価	具体的な指示事項
2 次 一次評価結果を踏まえた横 評 断的な視点での評価		施設点検等については、適正な実施に努め計画的な施設管理を行うこと。また、公民館利用については、利用者の快適な 施設環境の維持に努めること。受益者負担については、関係部署との情報共有を行い、慎重に検討すること。

1 基礎情	報															
事業名 (子事業名)				公民館維持管理	事	業費(玉)	川公民	館)		所属部等		市民交流部	事業番号		147	
予算区分				組	2 常経	圣費事業				所属課等	玉川么	、民館・地区市民センター				_
予算科目	会	計 01	款	50 項 20 目	20	親事業	250	子事業	50	所属係等	玉川么	公民館・地区市民センター				
	Diam)															_
2 計画(1//	基本政党	(//)	//////////////////////////////////////	////						事業区	7 分	会和6年度	子質	現額の内訳	
総合計画体系	///	基本施制	///	自動表示	////					○国の制度に			項目(節)	₹ J' JT 1	金額(千円)	
WE THE PASS		単位施設		自動表示	////					○県の制度に			需用費		15	
	///	単年度	////	② 単年度約	,,,,	<u>////////////////////////////////////</u>	////// 隻	<i>/////////</i> 年	<i>[///////</i> 度)	○市の制度に			役務費		2	22
事業の期間		期間限				~		年度)		● 施設等維持			委託料		66	9
								1,124		(補助金等交			使用料及び賃	3	39	
										- ○ 協議会等の	負担金	È				
										○ その他の事	業					****
事業概要				機械警備委託等安全と快適な施				な維持管理	を行い施		艮拠法	令等				••••
	HA-1	3/13 👝 🗤	Д.	メエモ 八過・3/16	MUK.	ALC PEVE)	ω.									
										社会教育法、厚 同施行規則	東木市.	立公民館条例及び			***	
												合計		88	0	
目 対象	玉J	公民館	i			意図		安全で	快適な施	i設環境の確保を	-図る					
的(誰を・何る	(E)	12,242				(どうした	いか)	71,	7 (24)	IN SHORT OF THE PINCE	2 1 2 0	,				_
手段 (どうやって)	施記	ひ清掃や	警備	の業務委託の実	拖、電	電話システ	ム機器の	の賃借及び	公用車の	ガソリン代等の	支払レ	`				
(2)(3)()		11年41日	据。	実施 (Do) へ												_
3 現状把	握・ま			关心(10)人												
(1)事業費									単位	令和4年度		令和5年度	令和6年度		令和7年度	_
					T	玉	庫支出		千円	(決算実績)		(決算見込)	(予算現額)		(予算見込)	_
							県支出金		千円							••••
				財源内訳			地方債		千円							••••
	=	事業費			ļ		その他		千円							•••
左門						-	一般財源	Ţ	千円	7.	58	763	880)	880	••••
年間 トータル コスト					事業	業費計(A))		千円	7!	58	763	880)	880	
1/1						業務に	に必要な	工人〔	人	0.	. 5	0.5	0. 5	5	0.5	
		(件費		正規職員	ļ		終時間		時間	1, 00		1,000	1,000)	1,000	•••
							人件費	(年)	千円	8, 4		8,646	8, 640	_	8, 646	
						牛費計(B))		千円	4, 22		4, 323	4, 323	_	4, 323	_
				(A) +	· (E	3)			千円	4, 98		5, 086	5, 20		5, 203	
対象数の推移		方向	\rightarrow	玉川公民館					館		1	1		1		1
活動指標(経営・その他	1)	方向	\rightarrow	貸館利用者数、	単位	(人)		目標	人		000	30000	3000	00	3000)(
(経常・その他	5)	/////	,,,,		////	,,,,,,,,	,,,,,,	実績 /////////	11111	29'	788	30393				
成果指標 (総合計画)																1
	数市 类	/////		<u>////////////////////////////////////</u>	////		//////	//X/ / ////////////////////////////////	<u> </u>	<i>\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\</i>			<i>[[]]</i>	/////	4441111111	1
(2) この事 ・ _{関係者} (市民意見等 担い手、民間事	坐											_
)からと			担い手、氏間争き見や要望が寄せ		利用者から	安全で惊	央適な施設な	環境の維	寺を求められて	いる。					
② ・直近3か 容は? (監				善や見直し等の を含む。)	力電	直話システ	ム賃借の	の経費節減の	のため、 <u>:</u>	長期継続契約期	間の更	三新時に再リースと	した。			
3 ・事業の対 (複数回答)周知方	法は	?		」 広報あっ□ その他	 つぎ (市ホー	・ムページ	○公民館	だより	ポスター	ー・チラシ		SNS)	_
④ ・他市の状	④ ・他市の状況は?(県内や類似団体との比較)					維持管理経費としては、他と大きな差はないと考える。 また、市内各公民館同様に利用者の安全確保と快適な施設環境の確保に努めている。										

4	評価 (Check)					
Г	① 社会的な要請・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社	•	必要性は薄れている(A)	妥当	理由	
ı	会・経済問題として対応する必要があるか? 	_	必要性がある(B) 減少する見込み(A)			
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えてい	_	横ばい・増加する見込み(B)	妥当	理由	
要性	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)		理	
ı	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない(B)	妥当	由	
L	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)	妥当	内	
L	・この事業を廃止した場合、どのような影響がある のか?	•	影響がある(B)	Д Э	容	
L	⑤ 指標の達成度・EBPM※1の考え方 ・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった		未達成(A)		理	
L	場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	由	
L	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)	成	R5活動指標 101.3 %		指標の根	過去の公民館利用者数から目標値を設定
L	© 0 44 - 0 5 # (8 # 44 # 5 # 8)	_	R5成果指標////////////////////////////////////		拠	
有効数	⑥ 目的への貢献(具体的な成果) ・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献		貢献できなかった(A) Language (A)	-	理由	
性	できなかった場合、その理由は何か? ・具体的な成果の内容は?		貢献できた(B)	妥当	成	適切な施設清掃や警備の業務委託等の実施により、地域の社会教
L					果	画がな地域情報へ管備が未満安にすが大地により、地域が位去れ 育の拠点である公民館の保全を図ることができた。
L	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性 ・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携	4	可能性がある(A)	妥当	理由	
L	・同じ日的を持り類似の事業があり、	•	可能性がない(B)		н	
L	⑧ 費用対効果の向上 ・随意契約から入れへの変更、デジタル化・DX、外	-	余地がある(A)		理	施設の維持管理に必要な最低限の経費であり、事業費のこれ以上
効率	部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	由	の削減は、安心安全で快適な施設を維持管理することが難しくなると考える。
	⑨ 業務効率化(業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)			公の施設の維持管理ではあるが、単年度の事業費が高額ではな
	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	る。 - 本務作業的にも単純であるため、指定管理者制度の導入等を 検討する余地がないと考える。
	⑩ 受益者負担の適正化	4	なっていない(A)	妥当	理	受益者負担を求める対象ではない。
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	•	なっている・受益者負担には該当 しない (B)	女 日	由	ス皿:ロスコニと介いの内外(tark v 'o
	① 制度の周知	-	できていない(A)	妥当	理	公共施設予約システムが導入され、地区内外の方が利用できる。
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 を十分に周知できているか?	◉	できている・周知の必要がない	X =	由	ムス心は、1/19マステムが一寺八で46、地区と37592月が利用できる。

を十分に周知できているか?

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エピデンス)に基づくものとすること
※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式
SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ

4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善(Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

`	1 / 于不能机		元直しの巨力											
Г	事業の適	i合率	評価の判定基準 ▶▶▶			所管課長評価		手法の適正	見直し判定		見直し区分(複数選択可)			
 	必要性 妥当		80%以上	\Rightarrow	拡大or継続		見	効率性 妥当				コスト見直し		PFS・SIB導入
評		100	70%以上80%未満	⇒	継続	継続	直	-	100	現行ど		」 作業工程等見直し □ 事業		事業の統廃合・連携
価	有効性 妥当	100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小	和企 初定	区	公平性 妥当	100	おり		デジタル化・DX		負担や周知の見直し
	有劝任 安ヨ	%	60%未満	\Rightarrow	縮小or廃止		分	分 公平性 妥当	%		☑	委託・指定管理		その他
_	•													

% 60%未満	⇒ 縮小or廃止 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	☑ 委託・指定管理 □ その他							
(2) 担当課による今後の取組									
事業推進上の課題	具体的な改善案	備考							
後にある。	現在、施設で提供している機能を継続し、計画的な機能回復などの長寿命 化改修を実施する。 また、増員や委託等で職員の負担軽減を検討する。								

※評 (Follow)へ

所管部長評	価	具体的な指示事項
一次評価結果を踏まえた横 断的な視点での評価		施設点検等については、適正な実施に努め計画的な施設管理を行うこと。また、公民館利用については、利用者の快適な 施設環境の維持に努めること。受益者負担については、関係部署との情報共有を行い、慎重に検討すること。

1 基礎情	報																			
事業名 (子事業名)			:	公民館維持管理	事業費(相	川公民的	館)		所属部等	市民交流部	事業番号	148								
予算区分				経済	常経費事業				所属課等	相川公民館・地区市民センター										
予算科目	会	計 01	款	50 項 20 目 20	親事業	250	子事業	60	所属係等	_										
	Dlam)																			
2 計画(I	8//	基本政策		//////////////////////////////////////						事業区分	令和6年度	 予算現額の内訳								
総合計画体系		7//// 基本施多	////	自動表示						よる義務的事業	項目(節)	金額(千円)								
		単位施制	////	自動表示					- ○ 県の制度に	よる義務的事業	需用費	85								
	0	単年度	<u>////</u> のみ	単年度繰過	区 (開始年)	度 昕	召和33 年	/////// 度)	○ 市の制度に	よる義務的事業	役務費	22								
事業の期間	0	期間限	定複	数年度	~		年度)		● 施設等維持	管理事業	委託料	621								
									()補助金等交	付事業	使用料及び賃借	料 530								
									○ 協議会等の	負担金										
		- 44 - 34)		○ その他の事	業	=									
事業概要				機械警備委託等を 安全と快適な施設			な維持官埋る	を行い施	村	艮拠法令等	-									
									社 会数套注	『木市立公民館条例及び										
									同施行規則	- 不用立立氏語末例及い										
<u> </u>											合計	1258								
目 対象 的 (誰を・何を	相)	川公民館	ĺ		意図 (どうした		安全で	快適な旅	面設環境の確保を	:図る。										
土机																				
ナ权 (どうやって)	手段 (どうやって) 施設清掃や警備の業務委託の実施、電話システム機器の賃借及び公用車のガソリン代等の支払い																			
				実施 (Do) へ																
3 現状把	握・実	[施([Do)						令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度								
(1)事業費	・指標	の推移	5					単位	(決算実績)	(決算見込)	(予算現額)	(予算見込)								
					国庫支出金			千円												
						県支出金	Ì	千円												
	Ħ	事業費		財源内訳	地方債								地万債			千円				
					その他 			千円	1, 127 1, 133		1,258	1, 258								
年間 トータル					_ 事業費計(A		т	千円	1, 12		1, 258	1, 258								
コスト					1	に必要な	工人汇	人		3 1.3	1.3	1. 3								
				正規職員		業務時間		時間	1, 20		1, 200	1, 200								
)	人件費			平均	人件費	(年)	千円	8, 44	15 8, 646	8, 646	8, 646								
					人件費計(B)		千円	10, 97	79 11, 240	11, 240	11, 240								
		1	-	(A) +	(B)			千円	12, 10	06 12, 373	12, 498	12, 498								
対象数の推移		方向	\rightarrow		相川公民館			館		1 1	1	1								
活動指標		方向		任名	官利用者数		目標	%	23,8	332 25,000	25, 500	26, 000								
(経常・その他	.)	/J IHJ	Ĺ	_只	p.137111日	,,,,,,	実績	70	23, 8	332 24, 987										
成果指標		/																		
(総合計画)	7k 311						/// <mark>//////////////////////////////////</mark>		<i>\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\</i>	<u> </u>	X <i>U444111111</i>	X <i>IIIII</i>								
(2) この事																				
・関係者(1) 者、議会等 れているか) からと	也域、協	働のな意	担い手、民間事業 見や要望が寄せら		安全で特	央適な施設理	環境の維持	特を求められてい	いる。										
② ・直近3か:容は?(監:				善や見直し等の内 を含む。)	電話システ	電話システム賃借の経費節減のため、長期継続契約期間の更新時に再リースとした。														
・事業の対 (複数回答)周知方	法は	?	□ 広報あつぎ□ 市ホームページ□ 公民館だより□ ポスター・チラシ□ SNS○ ここころ															
④ ・他市の状	也市の状況は?(県内や類似団体との比較)					維持管理経費としては、他と大きな差はないと考える。 また、市内各公民館同様に利用者の安全確保と快適な施設環境の確保に努めている。														

	評価 (Check) へ		※評価はA又はBのどちらかを 必ず	択してくた	きさし	\ ₀
4	評価(Check)					
	① 社会的な要請		必要性は薄れている(A)	妥当	理	
L	・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社会・経済問題として対応する必要があるか?		必要性がある(B)	女彐	由	
L	② 対象者のニーズ		減少する見込み(A)	妥当	理	
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	Д Э	由	
	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)	亚亚	理	
L	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない(B)	妥当	由	
	④ 廃止した場合の影響	0	影響がない(A)	妥当	内	
	・この事業を廃止した場合、どのような影響がある のか?	•	影響がある(B)	女ヨ	容	
	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方	0	未達成(A)		理	
L	・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった 場合、その理由は何か?	•	達成(B)	妥当	由	
	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)	成	R5活動指標 99.9 % R5成果指標////////////////////////////////////	3 -1	指標の根拠	過去の公民館利用者数から目標値を設定
効	⑥ 目的への貢献(具体的な成果) ・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献 できなかった場合、その理由は何か?	-	貢献できなかった(A) 貢献できた(B)	妥当	理由	
L	・具体的な成果の内容は?					適切な施設清掃や警備の業務委託等の実施により、地域の社会教育の拠点である公民館の保全を図ることができた。
	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性	0	可能性がある(A)	17 W	理	
	・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	•	可能性がない(B)	妥当	由	
	⑧ 費用対効果の向上		余地がある(A)			施設の維持管理に必要な最低限の経費であり、事業費のこれ以
効率	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	【の削減は、光心を分が性・歯が破撃を維持骨押することが難しくが
	⑨ 業務効率化 (業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)			公の施設の維持管理ではあるが、単年度の事業費が高額ではな
	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か?		余地がない(B)	妥当	理由	ノ 東致佐業的によ 単純でもてもみ セウ英四老判底の道 1 英さ

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠(エビデンス)に基づくものとすること ※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式 SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い 、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

妥当

妥当

受益者負担を求める対象ではない。

公共施設予約システムが導入され、地区内外の方が利用できる。

なっていない(A)

できていない(A)

しない (B)

◉

• (B)

なっている・受益者負担には該当

できている・周知の必要がない

4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。 改善 (Action) へ

改善 (Action) (1) 事業継続の評価及び見直しの区分 所管課長評価 手法の適正率 見直し判定 見直し区分(複数選択可) 事業の適合率 評価の判定基準 80%以上 拡大or継続 コスト見直し PFS・SIB導入 見直し区 <mark>必要性</mark> 妥当 効率性 妥当 現行ど 70%以上80%未満 ⇒ 作業工程等見直し 事業の統廃合・連携 100 継続 100 おり 60%以上70%未満 デジタル化・DX □ 負担や周知の見直し 継続or縮小 妥当 公平性 妥当 委託・指定管理 60%未満 縮小or廃止 その他 (2)担当課による今後の取組 具体的な改善案 備考 事業推進上の課題 現在、施設で提供している機能を継続し、計画的な機能回復などの長寿命 化改修を実施する。 施設の老朽化により、設備の不具合が増加傾 一後の取 向にある。 他事業の業務量の多さなどから、業務が逼迫 また、増員や委託等で職員の負担軽減を検討する。 している。

総評 (Follow) へ

⑩ 受益者負担の適正化

⑪ 制度の周知

公

平

性

・受益者負担は公平・公正になっているか?

・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 を十分に周知できているか?

6	総評(Follow)		
Г.	所管部長評	価	具体的な指示事項
	一次評価結果を踏まえた横 断的な視点での評価		施設点検等については、適正な実施に努め計画的な施設管理を行うこと。また、公民館利用については、利用者の快適な 施設環境の維持に努めること。受益者負担については、関係部署との情報共有を行い、慎重に検討すること。

1 基礎情	報												
事業名 (子事業名)			:	公民館維持管理	事業費(愛甲公月	民館)		所属部等	市民交流部	事業番号	149	
予算区分		経常				'経費事業				市民協働推進課 (愛甲公民館・地区市民センター)			
予算科目	会	会計 1 款 50 項 20 目 20			20 親事業	親事業 250 子事業 70			所属係等	-			
	Dlam)				_		_						
2 計画(1	1//	基本政党	# ///	///// 自動表示					1	事業区分	令和 6 年度·	 予算現額の内訳	
総合計画体系		7//// 基本施制	////	自動表示						よる義務的事業	項目(節)	金額(千円)	
単位施策								よる義務的事業	需用費	169			
○ 単年度のみ ◎ 単年度繰退			区 (開始年度 昭和57 年度)				- ○ 市の制度に	よる義務的事業		11			
事業の期間		期間限	定複	数年度	午度)				● 施設等維持	管理事業	委託料	255	
									補助金等交	付事業	使用料及び賃借	計料 490	
									○協議会等の	負担金			
									○ その他の事	業			
事業概要		公民館の清掃、機械警備委託等を 設利用者の安心安全と快適な施設類							ħ	艮拠法令等			
									社会教育法、 厚 同施行規則	『木市立公民館条例及び			
											合計	925	
目 対象的 (誰を・何を	爱月	甲公民館	Ĩ			意図したいか)	安全	で快適なが	面設環境の確保を	三図る。			
					(-)								
手段 (どうやって)	施設	受清掃や	警備	の業務委託の実施	ā、電話シス	ステム機器	器の賃借及	び公用車の	ガソリン代等の	支払い			
,		現状把	握・	実施 (Do) へ									
3 現状把	握・実	『施(ロ	Do)										
(1)事業費	・指標	真の推移 しんしょう しょうしん しょうしん しょうしん しょうしん しんしん しんしん	多					単位	令和4年度 (決算実績)		令和6年度 (予算現額)	令和7年度 (予算見込)	
					$\overline{1}$	国庫支出金		千円					
						県支出金		千円					
	喜	事業費		財源内訳	地方債								
					その他		千円						
年間					***	一般財源		千円	882 809		925		
トータル コスト					1	事業費計(A) 業務に必要な人工			882 805 0, 2 0, 2		925 0, 2		
		人件費		正規職員	業務に必要な人工 			人 時間	279 279		279		
)			工 / 小 収 只	平均人件費(年)			千円	8, 4		8, 646		
						人件費計(B)			1, 267 1, 297		1, 297		
				(A) +	(B)			千円	2, 14		2, 222		
対象数の推移		方向	→	→ 愛甲公民館				館		1 1	1	1	
活動指標			\Box	470	目標			19, 0	045 19, 04	5 19, 04	5 19, 045		
(経常・その他	i)	方向 一		貸	館利用者数	自利用者数 実績		·········· 人 績	19, 0	045 19, 56			
成果指標													
(総合計画)											XIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	XIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	
(2)この事	務事業	の背景	₹•7	市民意見等									
・関係者(市民、地域、協働の担い手、民間事業 ① 者、議会等)からどのような意見や要望が寄せられているか?			一川川田石ル	ゝら安全で 月者から射	で快適な施記 注車場の不足	設環境の維 足について	持を求められて! 指摘されること;	いる。 がある。					
② ・直近3か:容は?(監:				善や見直し等の内を含む。)	電話シス	マテム賃借	・ 一	咸のため、	長期継続契約期	間の更新時に再リース	 とした。		
・事業の対象者への周知方法は? (複数回答可)					□ 広報あつぎ □ 市ホームページ □ 公民館だより □ ポスター・チラシ □ SNS □ その他 (
④・他市の状況は?(県内や類似団体との比較)				維持管理	維持管理経費としては、他と大きな差はないと考える。 また 市内各公民館同様に利用者の安全確保と快適な施設環境の確保に努めている。								

4	評価 (Check)								
Г	① 社会的な要請・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社	•	必要性は薄れている(A)	妥当	理由				
ı	会・経済問題として対応する必要があるか? 	_	必要性がある(B) 減少する見込み(A)	妥当	理				
必要	・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか?	•	横ばい・増加する見込み(B)	女コ	由				
	③ 行政関与の必要性	0	可能である(A)	妥当	理中				
L	・この事業は、行政が実施する必要があるか?民間 やNPOなどでも実施可能か?	•	可能ではない(B)		由				
L	④ 廃止した場合の影響・この事業を廃止した場合、どのような影響がある		影響がない(A)	妥当	内容				
L	のか?	_	影響がある(B)		П				
ı	⑤ 指標の達成度・EBPM※の考え方 ・指標の目標値は達成できたか?達成できなかった場合、その理由は何か?	•	未達成(A) 達成(B)	妥当	理由				
ı	・指標や目標値の設定根拠は? (エビデンスに基づく合理的な根拠)	成	R5活動指標 102.7 % R5成果指標////////////////////////////////////		指標の根拠	過去の公民館利用者数から目標値を設定			
有効	⑥ 目的への貢献(具体的な成果)・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献できなかった場合、その理由は何か?・具体的な成果の内容は?		貢献できなかった(A)		理由				
			貢献できた(B)	妥当					
L	・兵体的な成果の内容は?				成果	適切な施設清掃や警備の業務委託等の実施により、地域の社会教育の拠点である公民館の保全を図ることができた。			
ı	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性 ・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携 はできるか?	•	可能性がある(A) 可能性がない(B)	妥当	理由				
Г	⑧ 費用対効果の向上	0	余地がある(A)			Less - M. Le Mestric Verre). El reno construction de la construction			
効率	・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事業費の削減・費用対効果の向上は可能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由	施設の維持管理に必要な最低限の経費であり、事業費のこれ以上 の削減は、安心安全で快適な施設を維持管理することが難しくな ると考える。			
性	③ 業務効率化(業務時間・業務量の改善)	0	余地がある(A)		T. C.	公の施設の維持管理ではあるが、単年度の事業費が高額ではな			
L	・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部 委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可 能か?	•	余地がない(B)	妥当	理由				
	⑩ 受益者負担の適正化	〇 なっていない (A)		亞业	理	I 亚光本在相关。			
公平	・受益者負担は公平・公正になっているか?	•	なっている・受益者負担には該当 しない(B)	妥当	由	受益者負担を求める対象ではない。			
性	⑪ 制度の周知	0	できていない(A)	亞亚	理	八十佐凯ヱ幼シフテナぶ首1キレー 地戸市別 ホージ和田でキャ			
	・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度 を十分に周知できているか?	◉	できている・周知の必要がない (B)	妥当	由	公共施設予約システムが導入され、地区内外の方が利用できる。			

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠 (エビデンス) に基づくものとすること ※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式 SIB (Social Impact Bond) …事業に係る 資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その 返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの 改善 (Action) へ 4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善(Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

	(十)「中水電視の計画人の元色のの色の												
	事業の適	評価の判定	>>>	所管課長評価		手法の適正	見直し判定	見直し区分(複数選択可))選択可)			
<u>-</u>	必要性 妥当	100	80%以上	\Rightarrow	拡大or継続	継続	見直し区分	効率性 妥当	100	1	コスト見直し		PFS·SIB導入
沙評			70%以上80%未満	⇒	継続			划 年日 女当		現行ど	作業工程等見直し		事業の統廃合・連携
価	有効性 妥当	100	60%以上70%未満	⇒	継続or縮小			公平性 妥当	100	おり	デジタル化・DX	2	負担や周知の見直し
	700 女日	%	60%未満	⇒	縮小or廃止			计 公十注 安ヨ	%		委託・指定管理		その他

	⇒ 縮小or廃止 // // // // // // // // // // // // //	□ 委託・指定管理 □ その他
(2) 担当課による今後の取組	•	
事業推進上の課題	具体的な改善案	備考
後にある。	現在、施設で提供している機能を継続し、計画的な機能回復などの長寿命 化改修を実施する。 また、増員や委託等で職員の負担軽減を検討する。	

※評 (Follow)へ

所管部長評	F 価	具体的な指示事項
ー次評価結果を踏まえた横 断的な視点での評価		施設点検等については、適正な実施に努め計画的な施設管理を行うこと。また、公民館利用については、利用者の快適な 施設環境の維持に努めること。受益者負担については、関係部署との情報共有を行い、慎重に検討すること。